

2023年10月号 Vol. 77 (2023年10月1日発行)

# せんしゆん



ISO9001:2015認証取得  
日本医療機能評価(3rdG:Ver.2.0)認定病院

<http://www.senshunkai.or.jp/>

千春会

検索

発行責任者：菊地 孝三



稲荷大明神の銀杏 京都府乙訓郡大山崎町(山崎聖天・天王山登山口付近)

## 理 念 (3つの使命)

1. 患者・利用者の自立を支援し、良質な医療・看護・介護を提供する。
2. 仕事に誇りと責任を持ち、社会人としての向上を目指す。
3. 事業の充実により、住民の健康増進と地域社会の発展に寄与する。

## 基本方針 (5つの志)

1. 優しい心を基本とする。
2. 医療と介護の相互充実を基本とする。
3. 疾病・障害を一体的に把握し、総合的な医療・介護サービスの提供を基本とする。
4. 良好な療養環境の維持並びに向上を目指す看護・介護を基本とする。
5. 互いの立場を理解し、尊重しあう職場づくりを基本とする。

医療法人社団 千春会

## さらなる充実へ

### － 半年を経過して －

内科 / 消化器内科部長  
地域連携室室長

日下 利広



残暑厳しい時期が過ぎ、ようやく清々しい秋の気配が感じられる季節になりました。

私事ですが、2023年4月から常勤医として勤め始めて約半年、電車通勤にも慣れ、ようやく日々のペースも掴めてきました。6月からは連携室室長も兼任し、新しい環境で新しい仲間とともに様々な課題に前向きに取り組んでいます。

以下拙文ですが、ようやく少し慣れてきた私の当院での仕事内容を簡単に紹介したいと思います。

前勤務先では消化器内科医としての仕事が主体で、専門性を生かしたと云えば聞こえは良いですが、内視鏡診断・治療に関する事だけ考える専門バカだったような気がします。もちろん30年近く真剣に突き詰めてきた胃・大腸の内視鏡診断・治療は今でも最も得意・興味のある分野ですが、当院ではそれ以外に消化器内科医としてのみならず、一般内科医としての日々の診療に加え、連携室室長としての業務など、徐々に仕事内容の幅を拡げています。

内科医としては、総合内科専門医として、感染症（感冒・コロナなど）・高血圧・慢性心不全・糖尿病・脂質異常・甲状腺機能異常・アレルギー性鼻炎・気管支炎・肺炎・認知症などの一般的な内科疾患全般の外来・入院診療だけでなく検診業務なども担当しております。

消化器内科医としては、食道炎・胃炎・炎症性腸疾患・大腸ポリープ・早期胃癌・早期大腸癌・肝炎・脂肪肝などを、得意分野である内視鏡や長年の経験を駆使して、専門医としてより深く丁寧な診療を心がけています。

近年、地域包括ケアシステムが提唱され、地域医療において患者様・利用者様には「医療」のみならず「看護」「介護」「予防」「住まい」「生活支援」などが一体的に提供されることが理想と考えられています。千春会病院の地域連携室は、連携室室長である医師の私と看護師・社会福祉士・臨床心理士などの合計10名から成る多職種スタッフで運営しておりますが、当院の理念を実現すべく、医療提供側から近隣の様々な職種の方と連携させていただき、地域住民の皆様の健康・福祉を推進していくことが、地域連携室の重要な役割であると考え、地域の方々が気軽に相談でき、医療と社会福祉を十分受けていただける様にお手伝いできる連携室を目指して日々努力しております。

私は連携室内にデスクを構えていますが、藤原仁史院長と菊地三弥副理事長と机を並べて仕事をしています。お二人は私と同じく、消化器内科専門医と一般内科医としての業務に加え、院内における様々な役割を担ってきたいわば先輩でもあり、良き相談役として日々助けて頂いています。今後も菊地孝三理事長の理念のもと、風通し良くお互いに相談し、私も更に頼っていただける様に一層努力し、千春会病院並びに法人に尽力する所存です。

今後共、よろしくお願いたします。



菊地副理事長(左)、日下先生(中央)、藤原院長(右)

## 再生医療とは ①

『病気や事故などの理由によって失われたからだの組織を再生すること』を目指して提案された医療技術のことを再生医療といいます。

**Q PRP療法について教えてください。入院や手術が必要ですか？**

**原田Dr** PRP療法は、肩・ひじ・股関節・ひざ・足首などの関節が主な対象で、日帰りの治療です。まず、外来診療で診察させていただき、レントゲンや必要に応じてMRIで確認して、投薬、リハビリ、手術、PRP療法などいずれが良いか、治療の適応を確認します。

**Q PRPの注射は痛いですか。**

**原田Dr** 細い針ですので通常の注射くらいとおっしゃる方が多く、局所麻酔をしますので痛みは、ほぼありません。超音波を使って、確実に関節内に投与されているかをしっかり確認しながら行いますので安心してください。

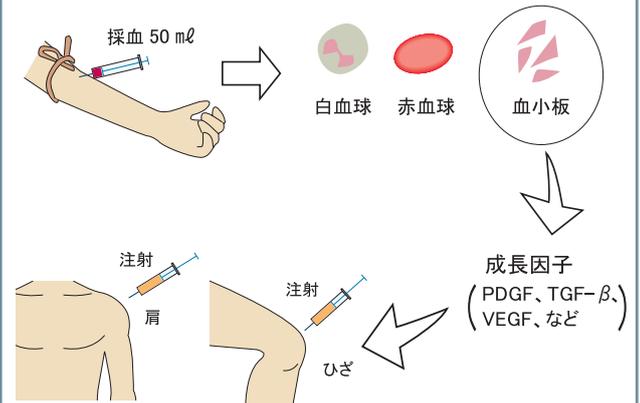
効果を実感されている方が多いので、ぜひご相談下さい。



整形外科・  
膝関節専門・再生医療  
原田豪人 先生



PRP (多血小板血漿) 療法とは・・・自然の治癒力を利用した治療法で、患者様ご自身の血液から血小板を分離し成長因子を患部に注射投与する治療法です。



お気軽に千春会病院へお電話ください。 お問い合わせは、(075) 954-2175

## 带状疱疹ワクチンについて

带状疱疹は以前にかかった水ぼうそうのウイルスが原因で生じる皮膚疾患です。80歳までに約3人に1人が発症し、特に50歳代から発症しやすいといわれています。加齢、病気や治療により免疫機能が低下すると、体内ウイルスの再活性化が生じ、体の片側にズキズキやピリピリする痛み、赤い腫れや小さい水ぶくれなどの発疹が現れます。

皮膚の症状が治った後も带状疱疹後神経痛と呼ばれる強い痛みが続くことがあります。50歳以上で带状疱疹を発症した患者さんの約2割、80歳以上で約3割が带状疱疹後神経痛になるといわれています。

带状疱疹の発症および带状疱疹後神経痛の予防にはワクチン接種が有効です。带状疱疹の予防ワクチンには2種類あり、各々長所と短所があります(表参照)。当院では2種類いずれも接種可能です。

ご高齢の方、病気や治療により免疫機能が低下されている方には、シングリックス®を推奨しております。

带状疱疹の予防接種をご希望の方は、お気軽に皮膚科にお問い合わせ下さい。



皮膚科  
奥田浩人 先生

名称	弱毒生水痘ワクチン	シングリックス®
ワクチンの種類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種回数	1回	2回
発症予防効果	50～60%	90%以上
神経痛予防効果	約65%	約90%
効果の持続時間	約5年	9年以上
副反応	注射部位の痛み・発赤・腫れ	注射部位の痛み・発赤・腫れ 筋肉痛、疲労、発熱など
費用	7,700円(税込)	22,000円×2回(税込)
長所	接種が1回で済む 費用が安い	予防効果が高い 効果の持続時間が長い 免疫低下の方にも接種できる
短所	効果の持続時間が短い 免疫低下の方に接種できない	接種が2回必要である 費用が高い

## 災害医療救護訓練 実施 千春会病院

千春会病院では、地震や火災、台風や事故などの大規模災害発生時に、どのような状況でも適切に対応できるよう、毎年、大規模災害を想定し「災害医療救護訓練」を実施しています。

大規模災害発生時は多くの方が病院に来られます。その際に「適切なトリアージ※」が行えるよう、意識して訓練を行い、危機的状況下でも、限られた医療資源をいかに活用し、病状に応じた治療ができるかを全員が考えながら臨みます。

### トリアージ(※) について

病態が共通認識できるよう、識別できるトリアージ・タグを 사용합니다。

トリアージ…災害や事故などで同時発生した大量の負傷者に対して、限られた医療資源(医療スタッフ、医療機器、薬品等)で、一人でも多くの傷病者に対して最善の治療を行うために、診療前に患者の重症度に基づいて、治療の優先度を決定することをいいます。(参照「大辞林」)



### 6月28日 災害医療救護訓練

今回は、停電も想定し、館内の電気を消しての本番さながらの訓練が行われました。非常時を告げる院内放送が流れるや否や、藤原院長が災害対策本部設立を宣言。全職員が、自身の安全を確保しつつ、なすべきことに注力します。医師、看護師、コメディカル、事務職員などそれぞれの役割を各部署で迅速に遂行していきます。

まず、全体の情報が集約できるよう災害対策本部が設置され、各ゾーンで必要な備品が配備さ



れます。病態の優先順位を最初に決める「トリアージゾーン」が急ぎ設置され、軽症者、重症者など赤、青、黄色で分けた各ゾーンも担当者が急ぎ準備していきま



す。その間にも、傷病者役の職員が次々と来院して症状を訴えます。玄関付近でトリアージされた

患者さんは、車いすや歩いて誘導され各ゾーンに移動し、懸命な治療が行われます。軽症者ゾーンで急変した患者さんは、急遽、重症者ゾーンへ。重症者ゾーンの患者さんでさらに高度な医療が必要な場合は、受け入れ可能な病院への転送などが検討されます。刻々と変化する状況は、本部へ集約され全体で、人員の手配など指示がなされていきます。



毎年、実施される医療訓練ではありますが、今回も真剣かつ迅速、適切に全職員が対応に終始した、臨場感あふれる訓練となりました。当日、見学された乙訓保健所西浦所長からは、「非常にしっかりした訓練をされておられ、びっくりしました」との総評をいただきました。



重症者の病態を迅速に判断する医師たち

これからも千春会では、万一の災害・事故発生に備えて、病院、介護施設の受け入れや備蓄まで、迅速に適切に対応できるよう、日々の訓練でしっかりと取り組んでまいります。

# 暑い夏も元気いっぱいの子どもたち！

保育・高齢複合施設 西山天王山 「アトリエ保育園」  
(医療法人社団千春会)

保育・高齢複合施設 友岡 「きらら保育園」  
(社会福祉法人和楽会)

今年の夏は、暑い日が続きましたが、アトリエ保育園、きらら保育園の園児さんたちはとっても元気！ 様々な取り組みや体験の中で、生きる力を身につけ、子どもたちは日々パワーアップしています。小さな体験の積み重ねが、大きく大きく子どもたちを育てていきます。

## 水害避難訓練で安全確保！

災害時に子どもたちの安全を守るため、アトリエでは、毎月、地震や火災を想定して避難訓練を行い、みんなで安全に避難できるように繰り返し訓練を重ねています。今回は、コロナ禍で実施できなかった、施設内の階段を使った水害避難訓練を行いました。アトリエは1階なので、水害時は施設の上部に階段で避難しなければなりません。子どもたちは、先生と一緒に施設内の階段を一生懸命上りました。1、2歳児は手すりを持って、0歳児は四つん這いで階段を上り、みんなで2階まで避難することが出来ました。しっかり階段を上ることが出来、お子さんを抱きかかえて、上がらなくてはならないかと覚悟していた先生方も頼もしい姿にびっくり。成長を感じつつ、楽しみながらも真剣な訓練は無事終了しました。



## アトリエ保育園

## スイカ割り体験

甘いスイカは大きかった！

職員さんの畑で採れた大きなスイカを園にいただきました！ちょうど、1週間前の給食でスイカが出たところで、これが最初の形だとわかるまで、子どもたちは「大きい！」「緑色」と珍しいスイカに大喜び。大きさや手触り、色などを確かめて、最後はスイカ割りを楽しみ、給食で食べたものが中の赤い果肉だったことに結びついたようです。夏ならではの体験で季節や食物のことを学んでくれればと思います。



元気いっぱいのスイカ割り

## 立派な祇園まつりの鉾ができました！

お楽しみ会開催

## きらら保育園

コロナ禍で、開催できなかったお泊り保育の代わりに、今年は「お楽しみ会」が開催されました。テーマは「京都の夏、祇園まつり」。立派な鉾ができました！0歳～年長さんの各年齢に合わせ、毎日、うちわや提灯作りとお祭りムードを高め、一緒に大きな作品を作りました。

この日は、夜までのお楽しみ会。昼食の天丼、夕食の焼きそば・お好み焼きなど自分たちでメニューを考え、先生と一緒に材料をスーパーへ買いに行き、管理栄養士さんに作ってもらいました。

練習してきた盆踊りもお披露目し、ヨーヨー釣りや水鉄砲、肝試しなど、夏のお祭りをいっぱい楽しみました。

作品を考えたり、食材の買い物など、どんどんできることが増えていきます。「家族で祇園祭に本当にいったよ」と、園の取り組みが生活に結びついた楽しい夏でした。



皆で作った鉾やうちわの前ポーズ

歳時記  
1

ふれあい看護体験  
未来の看護師(Ns)を目指して  
華頂女子高校より2名



コロナ禍で、長らく実施されていなかった高校生の看護体験。看護師を目指す2人はユニフォームも良く似合い、見るものすべてが珍しそうです。わずか1日の体験ですから、直接できることは限られていますが、「体位交換」「注入食準備」を手伝いながら、褥瘡対策チームのカンファレンスにも参加して、一生懸命見たり聞いたり、学びの1日でした。2人からは「とても勉強になりました。患者さんとのコミュニケーションが大変だと思いました。サポートしてさしあげることは大切だけれど、患者さんの精神面まで支えることは簡単ではないと思いました。」

「看護師さんは、本当に親身になって身体の状態やご家族のことも聞いておられ、お一人お一人に応じた対応が必要なのだ。それをされる看護師さんは、並大抵ではないと思いました。たくさんの看護師さんがおられますが、皆さん仲良くされていて、患者さんとの距離も近いのでびっくりしました。」と、大きな気づきを得られたようです。

これから、看護師になる道を歩もうとする2人、今日の体験が後押しになることを願っています。



藤原院長、藤原 Dr、主任Ns、指導Nsと共に、実習生(中央)

歳時記  
2

安全運転のために！  
法人運転手向け  
安全講習会 開催  
向日町警察署交通課へ依頼



千春会では約100名のドライバーが運転業務に携わるため、安全運転に対する意識向上に向け、向日町警察署へ警察官による交通安全指導講習を依頼。すでに法人としてもドライブレコーダーの全車搭載、バックモニターを設置するなど、ハード面での事故防止対策は講じていますが、やはりドライバー一人一人の自覚が重要です。

当日は広いセミナー室に多数のドライバーが参加し、「高齢者の道路横断への注意」「事故発生時の対応方法」など危険な状況について、交通課警察官の話に真剣に聞き入りました。日々、患者さま、利用者さまの大切な命をお預かりする送迎ドライバー。どのような軽微な事故でも必ず、ドライブレコーダーを元に検証・分析して、事故の原因などを、ドライバー、車両管理、施設責任者が振り返っています。また、機械によるアルコールチェックで、運転直前の確認も怠りません。

様々な方策を講じて、これからも徹底した安全運転に注力してまいります。

編集後記

今号表紙は、観音寺(山崎聖天)、天王山登山口にある「稻荷大明神」の見事な銀杏。稲荷大明神のいわれは定かではありませんが、先の観音寺は、平安時代に宇多法皇が創建。三井家、住友家、鴻池家等、京都・大阪の豪商がこぞって参詣した古刹です。道すがらにある「稻荷大明神」のしだれ銀杏は、葉は細やかに、大木は頼もしい。秋の日に黄金に輝くさまは、朱の鳥居と相まって、力強くも清浄な空気感。千春会も肅々と長きを重ね、さらに輝きを得て未来へと。光降り注ぐ爽りの秋に…。(弘)

表紙写真…元・乙訓医師会会長、監事歴任の七岡先生ご提供

患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、良質な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります(インフォームドコンセント)。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります(セカンドオピニオン)。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また良質な医療と看護を公平に受けていただくために、患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問していただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないように協力する義務があります。



日本医療機能評価機構認定病院

千春会病院

〒617-0826 京都府長岡京市開田2丁目14-26  
TEL. (075)954-2175 FAX. (075)955-4615